

箸先の改造

1 相談内容

本人はピンセット型の箸を使っているが、麺類が食べにくく、先端に丸みがあり滑ってしまうので何か良い方法はないかと、福祉用具を扱う店の方が代理で相談のため来所されました。箸の先端を滑りにくいものに変更できないかと要望されました。

2 利用者プロフィール

80代男性、頸髄損傷で身体障害者手帳2級、要介護2の方です。食事はこれまで、ピンセット型の箸を使って自分で食事をされています。

3 対応

別の商品で滑り止め加工された、ピンセット型の箸が販売されていますが、本人は今使っている箸が使いやすいので、この箸を直してほしいと希望されました。本人の使っている箸は、交換用の箸が5本付いたピンセット型のもので、本人の希望でこのうち2本だけを改造することにしました。糸鋸を使って、1本につき4mm間隔で7か所に溝を彫り、麺類が滑らないように加工しました。



箸先の加工時の様子



全体の様子

4 結果

この溝で麺類が滑らず、きちんとつかめるようになったので、安心して食べることができたとのことでした。もっと早くに相談して、直してもらえば良かったと話してくださいました。